



**2021年1月発売予定！**

感染症対策が求められる世の中で「デルマ300V」は防炎フィルムに抗ウイルス・抗菌性能が付加された商品です。

1830 mm巾 × 0.3 mm厚 × 30m巻

日本防炎協会  
防 炎  
登録番号申請中

抗ウイルス

抗 菌

オカモト(株)製 抗ウイルスPVCフィルムVバスターを使用しています。

※工場や飲食店、オフィス等での間仕切りやカーテン商品のカバー、人の良く触るボタンの保護フィルム等としてご使用下さい。

※ご注意

抗ウイルス加工は病気の治療や予防を目的とするものではありません。

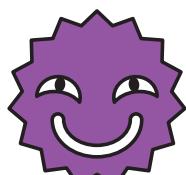
すべてのウイルス、菌に対して効果があるわけではありません。

「本製品の抗ウイルス・抗菌成分」というものが人によって

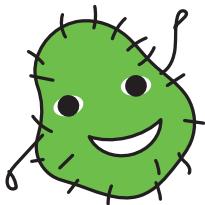
肌に異常を感じる場合がございます。その場合にはご使用を避けて下さい。

## 【ウイルスと菌の違い】

ウイルスと菌は、目に見えない小さな物ですが、まったく異なるものです。



ウイルス  
約 0.02 ~ 0.3μmマイクロメートル 約 1 ~ 10μmマイクロメートル  
※1mm=1,000μm~1,000,000



菌

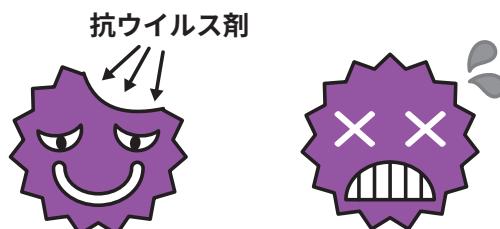
菌は細胞のある生物です。

自ら栄養素や水分などのある所では増殖して、無い所では死滅していきます。

ウイルスは細胞を持たず「ウイルス核酸」があります。

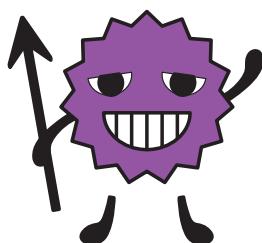
その大きさは菌の約 100 ~ 1000 分の 1 で栄養を必要とせず、他の生物などの細胞に侵入する事で増殖し、悪さをします。

## 【不活性化＝ウイルスの無力化】



抗ウイルス機能を持つ「製品」はアルコール消毒のように抗ウイルス成分が特定のウイルスの膜を破壊して機能を失わせます。  
(これを不活性化と言います)  
不活性化したウイルスは感染力を失い無力化することができます。

## 【抗菌機能ではウイルスには効果が...】



細菌の感染症治療には抗菌薬や抗生物質が有効です。

それらは、細胞構造を壊したり、増殖する仕組みを妨害し効果を発揮します。ウイルスは単純な構造で、「弱点」が少なく抗ウイルス薬は難しいです。ウイルスはタンパク質の殻に遺伝子が入っている構造で、増殖は生物の細胞内です。ヒトに影響を与えるウイルスだけを叩く薬がつくりにくいです。

抗ウイルス性：製品上の特定ウイルスの数を減少させます。

(試験方法) ISO21702 抗ウイルス性能評価試験

抗菌性 : 大腸菌や黄色ブドウ球菌の増殖を抑制

(試験方法) JIS Z-2801 抗菌加工製品一抗菌性試験方法・抗菌効果

### △ お取り扱い上の注意

#### 品質・出荷管理について

- 原反をご使用時は、包装紙ラベルに記載されている品名・品番・ロットNoを確認の上記録しておいて下さい。廃棄される場合は、下記の方法で処理して下さい。
- 品質・出荷管理は全てロットNoでしております。縫製された商品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNoを必ず記録、保管して下さい。  
※万が一、製品に問題が生じましても、ロットNoの記録がない場合は、その膜材料の品質証明を行うことが困難になります。
- 品質には万全を期しておりますが、万が一商品に問題が生じましたら、直ちにご購入先へ品番とロットNoを必ず連絡して下さい。

#### 廃棄について

- 廃棄される際は、下記の方法で処理して下さい。  
イ) 廃棄物処理法、各都道府県条例に従って処理する事。  
ロ) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する事。